

事業所名 特定非営利活動法人さんまクラブ

支援プログラム（参考様式）

作成日 2025年 2月 1日

法人（事業所）理念	この法人は、今の時代を生きる人々になくなってしまったと言われる「居場所」＝「さんま（時間、空間、仲間）」を創造、提供するために、地域の人たちに対しての子育て支援事業等を中心にして、インクルーシブ（内包的）社会の実現に寄与することを目的とする。				
支援方針	年齢や性別、障がいの有無に関わらず、さまざまな人々との関わりを通してじぶんらしく、安心して過ごすことのできる”居場所”を提供する。				
営業時間	10時	15分から	18時	45分まで	送迎実施の有無 あり なし
支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> 健康状態の把握、管理 日常生活に必要なスキルの獲得（トイレ、手洗い、片付け等）、それに必要な環境の整理 身支度や物の管理 			
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> 遊びや散歩、遠足等を通して姿勢、運動、動作の基本的な性能の向上 それぞれに合った感覚の特性への対応 さまざまな感覚を取り入れた遊びの提供 			
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> 絵カードや写真を用い、個々に合わせた視覚支援の活用 自分の気持ちや相手の気持ちに気づき、自己理解・他者理解につなげる 			
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> 個々のコミュニケーション手段の理解、選択、活用 さまざまな人と関わりができるようつなげ促す 場面や状況に応じたやりとりをその都度考え振り返る 			
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> さまざまな人々との関わりを通し、自分の気持ちを知る ルールのある遊び、集団活動を通して人間関係を形成する 自分の気持ち、相手の気持ちを知り、理解を深め適切な行動につなげ、行動を調整するための支援 			
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> 家族からの相談に対する援助 家族で参加できる行事の実施 家庭と連携してできる環境づくりや関わり方を統一して行う 	移行支援	<ul style="list-style-type: none"> 他事業所との連携 支援課程、支援方法の共有 地域でのつながりを見据えた行事の実施 		
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> 保育、福祉、教育、医療等の関係機関と連携し、地域の発達支援体制の充実や地域の発達支援に関する課題の改善・解決に努める 	職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> 外部研修への参加、内部研修の実施 療育、制度、5領域にかかる書物の読み合わせの実施 		
主な行事等	お花見、川遠足、クリスマス会、誕生日おやつ その他季節に合わせた活動、遠足2回、山登り等年度で決定				